

# 2023年3月期第2四半期 決算説明補助資料

株式会社サクシード

(東証グロース：9256)

## 売上高 前年同期比14.3%増

セグメント	2022年 3月期第2Q	2023年 3月期第2Q	前期比 (金額)	前期比 (率)
個別指導	503.4	557.6	54.2	+10.8%
家庭教師	257.1	273.0	15.8	+6.2%
教育人材 サービス	326.6	430.1	103.4	+31.7%
福祉人材 サービス	212.1	225.0	12.8	+6.1%
セグメント計	1,299.4	1,485.8	186.4	+14.3%

(単位：百万円)

## 対会社通期予想 売上進捗率48.2%

セグメント	2023年 3月期会社通期予想	2023年 3月期第2Q実績	進捗率 (率)
個別指導	1,056.0	557.6	52.8%
家庭教師	682.0	273.0	40.0%
教育人材 サービス	899.7	430.1	47.8%
福祉人材 サービス	445.0	225.0	50.6%
セグメント計	3,082.8	1,485.8	48.2%

(単位：百万円)

## セグメント利益 前年同期比2.2%増

セグメント	2022年 3月期第2Q	2023年 3月期第2Q	前期比 (金額)	前期比 (率)
個別指導	136.6	150.6	14.0	+10.3%
家庭教師	58.9	52.1	▲6.7	▲11.5%
教育人材 サービス	95.0	87.8	▲7.2	▲7.6%
福祉人材 サービス	61.8	69.7	7.8	+12.7%
セグメント計	352.4	360.3	7.9	+2.2%

(単位：百万円)

## 対会社通期予想 営業利益進捗率57.2%

セグメント	2023年 3月期会社通期予想	2023年 3月期第2Q実績	進捗率 (率)
個別指導	209.4	150.6	71.9%
家庭教師	153.2	52.1	34.0%
教育人材 サービス	164.1	87.8	53.5%
福祉人材 サービス	122.4	69.7	56.9%
全社費用	▲217.2	▲113.0	—
営業利益	432.1	247.2	57.2%

(単位：百万円)

## 各事業セグメントの概要

### 自社ブランドサービス

#### 個別指導教室部門

- 2022年3月に開校した「つきみ野校」「弥生台校」が順調に生徒数を伸ばす
- 2022年7月に開校した「中川校」が順調な立ち上がり
- 既存教室においても生徒数は前年を上回り順調に推移

#### 家庭教師紹介部門

- 従来型の対面型より成長の見込まれるオンライン型に人的資本を投下
- オンライン型家庭教師サービスの会員数の増加により売上増加
- プロモーションを全国に拡大したことにより広告宣伝費増加

## 各事業セグメントの概要

### 外部向け人材サービス

#### 教育人材サービス部門

- 地方自治体向けサービス、部活動運営受託サービスの受注が増加
- サービス拡大に向け人員を強化し人件費増加
- 新規登録者の獲得のため募集費が増加

#### 福祉人材サービス部門

- 介護向け人材サービスにおいては求職者の獲得競争が強まる
- 保育向け人材サービスにおいては人材紹介・人材派遣とも売上が順調に推移
- 売上の安定化を目指し派遣領域の比率を高めるようシフト

## 本社費用の概要 今後の展開

### 本社費用

- サービス拡大に向け人員を強化したため人件費が増加
- 人員の拡大に対応するため2022年7月本社を増床

### 今後の展開

- 個別指導部門の伸びが想定を上回り推移、出店計画を進める
- オンライン型家庭教師のシェア拡大を目指し広告宣伝費を投下
- 新型コロナが収束しつつあり部活動指導員サービスの稼働が復調傾向
- 保育向け人材サービスにおいて学童指導員の引き合いが増加



## ディスクレイマー

この資料は投資家の参考に資するため、株式会社サクシード（以下、当社）の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものです。

当資料に記載された内容は、2022年10月31日現在において一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。

投資をおこなう際は、投資家ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」（forward-looking statements）を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。

なお、本資料を無断で複写複製、または転送等を行わないようお願いいたします。